

令和7年度事務事業外部評価結果

NO.	事業名	主なコメント
①	万博機運醸成事業	<p>○来場者の滞在時間を延ばすことが、市内飲食店や観光地への経済効果を高めることにつながる。また、地域ブランドを高めるため、他の自治体とも連携していき、泉大津市のみならず泉州地域の観光資源を活かし、関西国際空港に近いこともあるので、国外に向けた魅力発信に取り組む必要がある。</p> <p>○万博という期間限定のイベントにとどまらず、今後も回遊性を高めるような事業を展開して市民が街を身近に感じることができるよう促進し、シビックプライドの醸成に繋げていく必要がある。また、出店事業者や市民団体が集まる場を通じて新たな協力関係を構築し、市内の既存事業を通じて地域活性化を目指していく必要がある。</p> <p>○関西国際空港に近いこともあるので、外国人に向けた魅力発信も大切だが、呼び込みに力を入れることによって、オーバーツーリズムが起こり、市民の生活等に影響がでないかということも課題として認識しておく必要がある。</p>
②	妊娠・出産・子育て応援事業	<p>○現在は、生成AI等によって情報の誤伝達が多くなっている時代でもあるので、金芽米の効果を発信するにしても、事業者による研究結果の情報を正確に把握することを徹底し、そのうえでの情報を発信することが大切である。</p> <p>○地区ごとに担当保健師等の専門職がいて、きめ細かな相談業務を実施しているが、そのような子育て支援の取組内容が市民に伝わっていないケースもある。市民との距離が近い魅力的な事業になるので、安心して子育てができる環境を整えていることを市民に伝えていくことが次のステップになると考えられる。</p> <p>○経済的支援として、金芽米や給付金を子育て世帯に支給することは大切だが、行政サービスとして経済的支援を行っている自治体は多い。そこで、伴走型支援として、専門職による訪問事業といった相談業務が非常に重要となってくるので、本市の競争的優位性を高めていくためにも、この点に力を入れていく必要がある。</p>
③	健康力向上プロジェクト事業	<p>○健康づくりのためにどのような運動や栄養が必要となるか知らない市民も多いと思われる。そこで、市民に対してレクチャーできる機会を設けることは、健康知識がついてヘルスリテラシー向上に繋がる有効な手法と考えられる。また、健康寿命を延伸するために、健康教育が求められる。</p> <p>○アプリを通じたポイントシステムが健康活動の動機づけとして効果的であり、健康意識の向上や行動変容に寄与したが、継続して使ってもらうのが大切であるため、会員数を維持・増加させるような仕掛け作りをする必要がある。</p> <p>○健康とは子供から大人まで繋がっていくものになるので、情報提供するにあたり、行政が発信するのはもちろん、市民自らがSNSを通じて発信して、サービス内容が広がっていくような仕組みも必要である。</p>